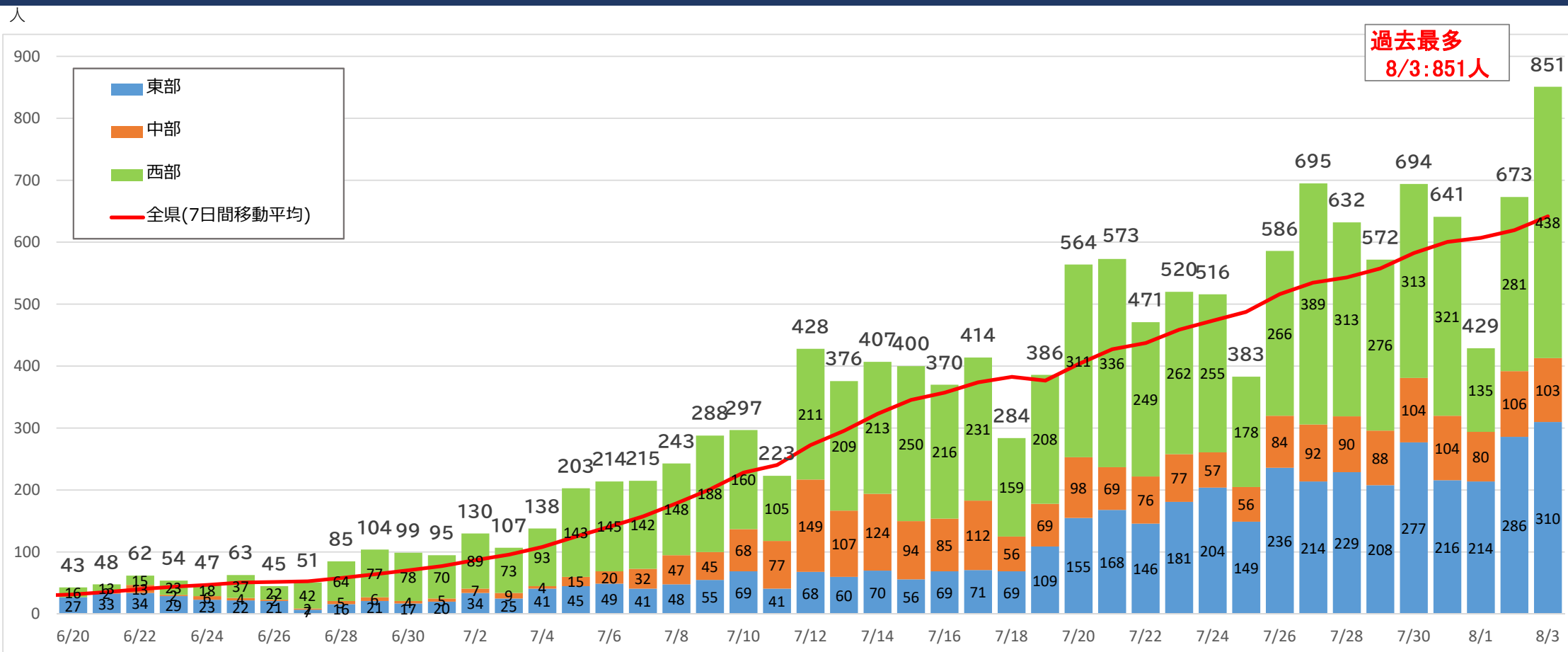


鳥取県・鳥取市・米子市・倉吉市・境港市 新型コロナウイルス感染症対策緊急会議

- 日時：令和4年8月3日（水）午後3時30分から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事、副知事、統轄監
新型コロナウイルス感染症対策本部事務局、危機管理局、総務部
（テレビ会議参加）
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター
鳥取市長
米子市長
倉吉市長
境港市長
- 議題：
 - （1）県内の感染状況について
 - （2）その他

新規陽性者数の推移

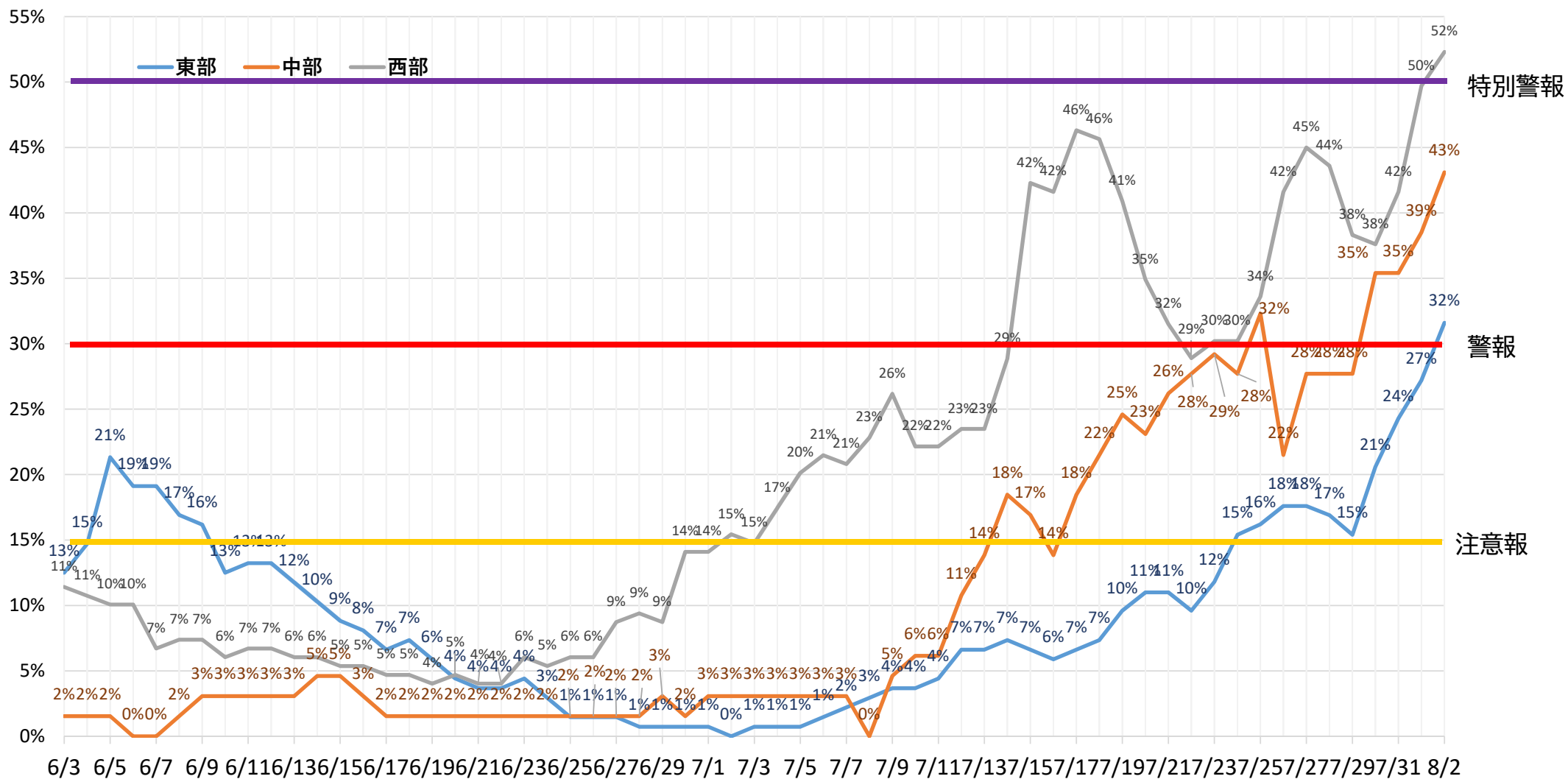
【公表日ベース】



6/20~8/3の保健所ごとの累計発表陽性者数

管轄保健所	鳥取	倉吉	米子	全県計
累計陽性者数	4,483	2,455	7,781	14,719

病床使用率の推移



鳥取県・鳥取市・米子市・倉吉市・境港市 緊急共同メッセージ

全国で「BA.5」が猛威を振るい爆発的な感染となっており、県内各地も急上昇の勢いです

医療、保健所、社会経済へ重大な影響を及ぼしかねない状況です

御自身・大切な人の命と健康や生活を守り、感染拡大を止めるために、一人一人が基本的な感染防止対策を徹底しましょう！

- ✓ 一気に広がる感染機会であるエアロゾルを意識した換気の徹底
- ✓ 正しいマスクの着用や密を避ける
- ✓ 宴席では黙食・マスク会食・換気の徹底
- ✓ お盆の時期での移動やイベント、近しい人との交流でも感染防止に注意
- ✓ 共用物の消毒の徹底 など



県庁BA.5第7波対策緊急体制による保健所応援の更なる強化

陽性者数が倍増しても保健所業務に遅れが生じないように、県庁全体での応援体制を更に強化し、保健所機能を維持

◆疫学調査、My HER-SYS(陽性者等の健康管理システム)による健康観察等に遅れが生じないように、**本庁等からの応援職員を30人増員し、380人態勢で保健所業務応援を実施** ⇒ **陽性者の増加に応じて更に追加**

- ・疫学調査を各部局で実施し、陽性者数に応じて聞取者を柔軟に増員
- ・保健所の実施する学校・保育所等でのPCR検査が滞らないよう、必要な業務支援を実施
- ・米子市から保健師等の応援受け入れを継続し、陽性者等への早期の連絡や相談体制を増強
- ・早期に集団感染抑込みのため、「BA.5・第7波特別対策調整本部」も連携してクラスター対策を実施

◆**保健所業務の外部委託化を更に推進し、県庁全体の負担を軽減**

- ・在宅療養者の健康観察業務の一部を外部委託済み
- ・新たに疫学調査の聞取業務の一部を外部委託化(8/4～)

◎県庁全体で不急業務の先送り等を徹底し、コロナ関連業務を最優先

- ・一部所属については、固定的に保健所等の応援業務に従事 (例:試験研究・調査、監査・検査、研修、観光・交流、徴税) 5

鳥取市保健所における第7波対応の更なる強化

- ◎ **陽性者の爆発的な増加に伴い重症化リスクのある陽性者の対応に遅れが生じることのないよう、各部局・総合支所からの応援動員を更に強化して実施。**

- ・第7波に対応するため、7/7から行っている日々20人の応援動員を増員して対応。
- ・7/21から8/1にかけて順次23人増員→43人の応援動員。
- ・8/3から更に13人増員→**56人の応援動員体制**を実施。

新型コロナウイルス感染症対応に係る 鳥取市保健所の業務体制<8/3時点>

・保健所の職員数(県派遣職員含む。)	116人
・東部4町及び鳥取県からの応援人員数	4人
・鳥取市の応援動員職員数	56人
合 計	176人

- ◎ **応援体制の拡充。**

- ・7/27から**東部4町の保健師1人(さらに増員を予定)**、8/1から**鳥取県の事務職員3人**の応援。

- ◎ **コロナ対応業務の一部を5月19日からアウトソーシング(外部委託)。6月に更に拡大し、対応。**

- (1) 積極的疫学調査・健康観察・夜間相談に関する業務
- (2) 患者移送業務
- (3) 在宅療養者への物品等配送業務
- (4) PCR検査